



慶應義塾大学ビジネス・スクール

大和ハウス工業株式会社

5

大和ハウス工業株式会社（以下、大和ハウス工業）は、1955年に創業され、2009年時点で、大阪本社・本店、東京と名古屋に支社、全国80ヶ所の支店と10ヶ所の工場を有し、約1万4千人の従業員からなる約1兆1500億円の売上を達成している企業である。大和ハウス工業の事業内容は広範で、注文住宅や分譲住宅、マンション・集合住宅などの住宅系の建築、レストラン、店舗、オフィスビルなどの建築系の建築事業に加えて、リゾートホテルやゴルフ場などの都市開発事業を国内外に展開している。

10

この広範な事業を営む1兆円カンパニー大和ハウス工業株式会社の総合宣伝部を担当する山本誠上席執行役員（2010年4月1日より営業推進担当兼務）は、2009年秋、今後のマーケティング戦略のプランニングに向けて思案を巡らせていた。

15

大和ハウス工業

1955年4月5日に創業（設立は1947年3月4日）した大和ハウス工業は、2009年時点で、大阪府大阪市北区梅田3丁目3番5号に本社をおき、資本金約1100億円、約1万4千人の従業員（大和ハウスグループ全体では、約4万人）を雇用し、約1兆1500億円の売上を達成している企業である。創業商品「パイプハウス」を1955年に発売し、57年に日本初の本格的鋼管構造建築として日本軽量鉄骨協会より構造認定書を取得し、59年に「ミゼットハウス」を発売し、61年に大和団地を設立し、大阪・東京証券取引所（現第一部）そして名古屋証券取引所市場に株式上場を行っている。その後、事業領域の拡大につとめ、69年に都市開発事業を本格展開し、

20

25

本ケースは、クラス討議の資料とするために、慶應義塾大学大学院経営管理研究科井上哲浩教授そして同研究科後期博士課程西本章宏によって、クラス討議の基礎資料として作成されたものであり、経営上の巧拙を記述したものではない。また本ケースの作成にあたって、大和ハウス工業株式会社総合宣伝部上席執行役員山本誠氏、総合宣伝部マーケティング戦略室室長杉本典行氏、同部メディア企画室室長盛本容充氏、同部マーケティング戦略室主任栗原将由氏、同部メディア企画室主任石井治彦氏より協力を得た。感謝の意を表したい。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 井上哲浩、西本章宏（2010年4月作成）